

## 「日本 IVR 学会症例 web 登録事業」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2013 年 7 月 25 日以降に名古屋大学医学部附属病院の放射線科で画像下治療を行った方

### 2. 研究目的・方法

インターベンショナルラジオロー（以下 IVR）は低侵襲な治療として、その評価は高く、すべに根治性を有する標準治療法として定着しつつある。とくに患者の QOL の維持、入院期間の短縮など医療経済にも寄与していると考えられているが、その実態を十分に把握できないのが現状である。現在、IVR 学会では「IVR 症例 web 登録」として、学会員の実施した IVR 症例を、インターネットを介してデータベースに登録して、現状の把握に利用しているが、その内容は詳細な解析には不十分と言わざるを得ない。

本事業の目的は IVR の症例情報を集計・登録することにより、我が国における IVR 診療の現状を明らかにすることにある。さらに、会員個人、修練施設における登録を解析して、IVR 専門医の育成、修練施設の増加など、今後の IVR 診療の進歩・普及を図ることを目的とする。また、このデータは、統計的な考察を加えて適宜公開する計画であり、IVR 臨床の基礎と臨床の多くの研究に貢献すると考えられる。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

開始日時/ ID ハッシュ値/ 性別/ 年齢/ 部位/ 血管・非血管/ 術式/ 術式（詳細）/ 疾患名/ 術者/ 指導監督医/ 協力医師数/ 協力看護師数/ 協力技師数/ IVR 室占有時間/ 手技時間/ 使用機材/ その他機器/ 成否/ 合併症有無/ 保険未・非適応材料/ 備考

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、個人が特定できない情報のみを、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

### 5. 研究組織

一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会  
ホームページ； <http://www.jsir.or.jp/>

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

052-744-2327

名古屋大学医学部附属病院放射線科 駒田 智大

研究代表者：

一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会 事務局

IVR 症例登録実務委員会 委員長 古井 滋

〒355-0063 埼玉県東松山市元宿一丁目 9 番地 4 号

0493-35-4250